



朝風

平成31年度
学校報No.37
令和2年1月24日
大仙市立
大曲南中学校

備えあれば憂いなし! シェイクアウト訓練

23日に大仙市のシェイクアウト訓練が実施されました。自分自身の命を守るための「3つの行動」は、「1. まず低く」⇒「2. 頭を守る」⇒「3. 動かない」とされています。本校では、午前11時に地震が発生したことを想定して、この「3つの行動」の実践訓練を行いました。3校時の授業中のことでしたので、1年生は体育館、2年生はイングリッシュルーム、3年生は教室での避難行動となりました。さらに、今年度の「プラスワン訓練」のテーマが「冬期間の停電」となっていましたので、停電を想定して発電機の使用とエレベーターに閉じ込められた際の対応についても確認しました。2011年3月11日の東日本大震災は、私が生徒とともに六郷中学校体育館で卒業式の式場設営をしている時に発生しました。身を隠す物のない場所で、しかも停電のため校内放送も使用できません。もちろん暖房もストップ。外では道路の信号が消え、危険な状態でした。さらに私の住んでいる六郷は、ほとんどの家が地下水を自家ポンプで汲み上げていたために、電気が復旧するまで水も使えませんでした。ライフラインが途絶えた時の備えの大切さを痛感しました。災害は、いつ、どこで発生するかわかりません。「自分の命は自分で守る!」を合い言葉に、災害発生時には慌てずに的確な判断で避難行動がとれるように、今後も防災教育の推進を図って参ります。



体育館での訓練



発電機作動



救助要請



状況の確認

木工職人大集合!



22日の4校時に1年生の技術の授業がありました。木工室に一步踏み入ると、無言で一心に木工作業に没頭する生徒の姿が目映りました。インタビューしたところ、「縁側に置いて座りたい。」「自分のコレクションを並べる棚にする。」「ゲームをする時の椅子にする。」「友達が遊びに来た時にテーブル代わりにする。」など、それぞれの使用目的がイメージされていました。技術の授業は一週間の一時間しかありません。限られた時間を有効に活用しながらこれまでに取組んできました。間もなく、一人一人の思いのこもった作品の完成です。



進路実現に向けて!



私立高校の入学試験に続いて、6日後の30日は公立高等学校前期選抜学力検査等実施日となっています。3年生は1月6日から冬休み返上で、受験科目である5教科の学習相談や実力テスト等に臨んできました。さらに、私立高校や公立高校の前期選抜を志願している生徒は、並行して面接練習にも取り組んできました。高校入試は、団体戦です。入試は個々に受けるものではありませんが、同じ志をもった仲間が支え合い、励まし合いながら目標に向かって努力することで、大きな成長や成果が得られます。3年生はもちろん、学校全体で進路実現に向けて全力を注いでいます。

1、2年生も、これから進路学習に取りかかります。「人はなぜ働くのか?」「なぜ学ぶのか?」「将来の夢の実現のためのプランは?」など、様々な視点から自分の将来を描いたり、今あるべき自分の姿を見つめ直したりすることになります。